



**障害のある
アスリートの
雇用と支援**

**雇用したアスリートの
国際大会出場における支援**

アクセントチュア株式会社は、事業活動を通じて培った「人材のスキルを高めるノウハウ」を活かし、Skills to Succeed（スキルによる発展）と呼ぶグローバル統一テーマに取り組んでいる。障害のあるアスリートが国際大会で活躍することにより、企業の障害者雇用を推進するその象徴となるよう積極的な雇用や支援を行っている。現在、障害のあるアスリート中山和美さん（陸上競技）と豊川良子さん（スノーボードハーフパイプ）2名を雇用。国際大会出場における旅費や関連する経費を支援し、競技環境の整備をサポートしている。

また、企業の枠を超えた大きな反響や社員の交流の場、応援推進体制を構築できるよう、ソーシャルネットワークを活用し、Facebookの応援ページを運用している。

<https://www.facebook.com/kazuminakayama0622>



仁川 2014 アジアパラ競技大会でのメダル (中山) 第18回冬季デフリンピック競技大会優勝 (豊川)



車いす陸上選手 (中山和美さん)

スノーボードハーフパイプ選手 (豊川良子さん)



所在地
港区

業種
コンサルティング業

総従業員数
約 6,200 名

雇用したアスリートが取り組んでいる
競技のすそ野が広がるよう支援

車いす陸上の普及を支援するため 競技用車いすを寄贈

Facebook で応援ページを開設し、「1,000 “いいね！” 達成で競技用車いすを寄付する」ことを宣言。見事約 1 週間で目標数に達したため、競技用車いす 5 台を競技支援センターに寄贈した。車いす陸上のすそ野を広げたいというアスリート社員の夢を支援している。



① 27 のクラブ活動を支援し社員の交流の場を提供

ゴルフ部、サッカー部、スカッシュ部、野球部、皇居ランニング部など 27 のクラブ活動を介して社員の多数がスポーツによる交流を行っている。

② 社内ポータルサイトを活用したクラブ活動の紹介

社員が自発的にクラブ設立を申請し立ち上げた後、よりメンバーを広く募るために定期的に社内ポータルサイト内でクラブ紹介をしている。



ゴルフ部

**その他の
取組**

STAFF'S VOICE

アクセントチュアは「社員の多様性が企業の成長をもたらす」という考えのもと、多様なバックグラウンドを持つ人々が活躍できる組織・チーム作りを目指しています。それは制度設計や教育研修にも反映され、業務だけでなくスポーツの分野でも“自分を超越る挑戦”をする社員を支援する環境の提供につながっています。中山さん、豊川さんの挑戦は社員全員の励みともなっています！